



食品から文具まで、あらゆる商材の物流を支える

エスビーエス かぶしきがいしゃ いんざいぶつりゅう
SBSロジコム株式会社 印西物流センター支店

設立:2016年 従業員数:200人

〒印西市鹿黒南5-3-1 グッドマンビジネスパークイースト4階
TEL 0476-37-3450 / FAX 0476-37-8500
https://www.sbs-logicom.co.jp/



- 交流授業
- 職場見学
- 個別質問

▲ホームページ

こんな仕事をしています。

メーカー物流から小売物流、ネット通販商品の物流まで、お客様のサプライチェーン*のあらゆる領域について、他社を介さずに対応しています。最新鋭の施設・設備と社内の強みである、3PL(サードパーティー・ロジスティクス)サービスの運営力が一体となってお客様の物流戦略を支え、食品、化粧品、雑貨、精密機械、文具、眼鏡、重量物など、多種多様な商材の物流を可能としています。以前は男性が多い職場でしたが、勤務時間の調整や意見を述べやすく取り入れやすい環境づくりの構築に取り組み、現在は多くの女性が活躍しています。

※原材料や部品などの調達から生産、流通、販売までの仕組み

働く人にインタビュー

入荷作業、梱包やピッキングなどの出荷作業、フォークリフトの仕事をしています。また、指導係として、新人の指導もしています。自分が新人の時に親切に教えてもらえて安心したので、分からないことは聞きやすい雰囲気づくりを常に心がけています。

指導係 あかさき あい
赤崎 愛さん



事務、現場管理、荷役作業、顧客対応などを行っています。お客さまからお褒めの言葉を頂いた時や、自分の思い描いた通りに業務が終了された時、突発的な依頼があった際に皆で協力して作業を終えられた時に皆にやりがいや面白さを感じます。

係長 みつはしまさき
三橋 正樹さん



例えば...
こんな人に向いています

- 誰とでも気さくに話せる人
- 物事に集中して取り組める人
- 体を動かすのが好きな人

3PLサービスとは？

荷主企業に代わって最も効率的な物流戦略の企画・立案をしたり、物流システム構築の提案を行ったりし、それを包括的に受託して実行します。荷主ではなく、単なる運送会社でもない、第三者として物流部門の機能を代行し、高度な物流サービスを提供しています。

物流の流れはどうなっているの？



もっと知りたい物流のこと

SBSロジコムでは、生活に関わるさまざまな商品を取り扱っています。その中でも文具はアイテム数が膨大であることに加え、小さいサイズの製品が多いため、他の製品カテゴリーに比べて、より精度の高い物流管理が求められます。そこで、検品・出荷時に以下のような取り組みを行っています。

○厳格な基準に基づいた検品

日本で使われる文具の多くは海外で生産されています。そうした製品の中には、不良品やオーダー違いなどが交ざっていることも少なくありません。そのため、SBSロジコムの文具向け物流センターでは、お客さまごとのルールに従って、規定された手順での検品を実施しています。



重量検品機能のあるピッキングカート

○重量検品

重量検品機能を持つピッキングカートを導入しています。重量で数量をカウントする仕組みのため、ピッキングミスを防げるとともに、在庫差異も発生しません。

○カメラ検品

お客さまの注文通りに出荷の準備ができたかどうかをチェックするため、製品や納品書などを同梱する作業の様子をカメラで録画する仕組みを取り入れています。

カメラ検品システム

こんな仕事があります

倉庫管理者

入出荷の管理、在庫管理、従業員の教育、倉庫内の改善活動などを行います。

作業員

入荷作業、ピッキング、梱包などの出荷作業を行います。

フォークリフトオペレーター



フォークリフトを操作し、荷物の積み上げ、運搬、荷降ろしを行います。

もともと興味はありましたが、「フォークリフトを操作できたら格好いいかな」と思い、会社のサポートで免許を取得しました。業務範囲が広がり、やりがいを感じています。フォークリフトに乗っていることを子どもに自慢できるのもうれしいです！